

MAZDA RX-7 FD3S ボディ 取扱説明書



この度は弊社商品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。
本製品は、1/10スケールツーリング(ドリフト)カー用のクリアボディです。

① 注意

本製品は、製作にカッターやハサミ等の刃物を使用します。危険ですので、小さなお子様や小学生の方は、必ず大人の方と一緒に作業をするようにして下さい。

また、大人の方でも、鋭利な刃物やボディの切れ端など、尖った部分には十分気をつけながら作業を行って下さい。

② セット内容

取扱説明書、RX-7ボディ本体、デカール、ウィンドウマスキング



取扱説明書



RX-7 ボディ本体



デカール



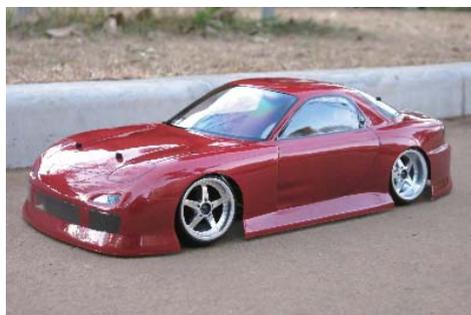
ウィンドウマスキング

③ ボディマウント用の穴開けとボディカット

- a) ボディの塗装をする前に、ボディマウント用の穴開けと、ボディのカットを行います。ボディマウント用の穴開けは、ボディを装着するシャーシに被せ、(ボディをシャーシに被せる際に、邪魔になる部分はある程度カットして頂いて構いません。ですが、【切り過ぎ】には【要注意！！】) ボディがシャーシに対して曲がってつかないように、また、ホイールアーチ部分がタイヤとずれないように十分注意をしながら、ボディにボディマウントが当たる部分にマジック等で印をつけ、ボディアーマー等で少しずつ慎重に穴を開けます。

※ ボディマウントが微妙に曲がっている場合があります！穴位置の決定は慎重に！穴の大きさにも注意！

- b) 次に、曲線バサミやカッター等でボディをカットします。ボディマウントの穴開けの済んだボディをシャーシに被せ、ボディに成型されたカットラインを参考に、タイヤとホイールアーチの位置を確認しながら、必要であれば、油性マジック等でカットラインの下書きをしながら、ラインに沿ってカットします。



④ ボディの脱脂

次に、塗装をする前に、塗装が剥がれ難くなるようボディ裏側の【脱脂】を行います。

脱脂の方法は、食器洗い用の「中性洗剤」で洗う方法と、「パーツクリーナー」で洗う方法があります。

※ ボディの内側(裏側)は、大変傷つきやすいので、傷をつけないよう注意しながら洗って下さい。

⑤ ウィンドウマスキングのカットと貼り付け

塗装の前に、【ウィンドウマスキング】をハサミ等でカットし、ボディ窓部分の【裏側】に貼ります。

※ 塗装はボディの裏側から行います。マスキングを貼った部分が塗装されず、透明になります。

⑥ 塗装

マスキングの剥がれに注意しながら、ボディの裏側から【ポリカーボネート用の塗料】で塗装します。

※ ポリカーボネート用以外の塗料で塗装した場合、塗膜がボディに密着せず、剥がれる場合があります。

※ スプレーの霧状の塗料は、マスキングの小さな隙間にも簡単に入り込みます。マスキングの隙間に注意！

スプレーは、一度に厚塗りをしようとせず、少しずつ、染めるような感覚で塗っていくと塗料がタレることなくきれいに塗装することができます。

⑦ マスキング剥がし

塗装が十分に乾きましたらマスキングを剥がしますが、塗料の乾燥が不十分だった場合、マスキングと一緒に塗膜が剥がれてくる場合があります。溶剤の匂いがなくなるぐらい十分に塗装を乾かして下さい。

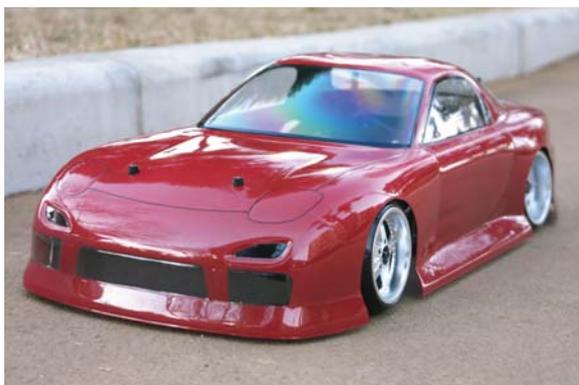
(塗料や塗膜の厚さにもよりますが、だいたい一日ぐらい)

⑧ 保護フィルム剥がし

全ての塗装が完了しましたら、ボディ表面の保護フィルムを剥がします。

⑨ デカール貼り

保護フィルムを剥がしましたら、デカールをハサミ等で切り、ボディに貼り、完成させます。



デカールには、二種類のウインカー(黒塗り、後期型タイプ)と、二種類のヘッドライト(リトラクタブルタイプ、固定式タイプ)があります。